財團法人 協調會福岡出張所

同せしめて、更に第二の歎願書（解決案となる）を提出せしめ、翌二十八日炭坑職員合宿所に勞資双方の代表者會見の上右第二歎願書に基き交渉の結果、炭坑側は之を無條件で承認することゝなり、同歎願書を覺書として同日午後八時解決せり。卽ち次の通

十一、**解**決狀況

第二回の歎願書として直ちに覺書となりたる解決案は卽ち左の通にして、更に炭坑側は爭議費用名義の下に、爭議團側に二百圓、組合側に百五十圓を交付したのである。

解決條件（覺書）

1、全從業員中年功及其の技術に依り事務所に於て詮衡の上適當と認むる額を適時昇給せしむること

2、衞生設備の完備

財團法人 協調會福岡出張所

瀦一、書願歎本、ものゝ上出呈を部全の案解果結る依に

市豪飯も難相も方部南石日二月五も共に主發件

本、もるゝ受ゝるゝ取ゝるゝ出ゝちゝらゝくゝ

廣れゝら〳〵品物を次の如く注文し會の買購、12 13

廣れゝら〳〵提を書願歎の額金及家賃、11

廣れゝら〳〵

明瞭を別區のゝら〳〵頭入ゝ頭坑を納期内坑、10

廣れゝら〳〵立成を割期を回、9

ゝらゝらゝかゝに割締を運輸不及破壞の外坑の夫、8

廣れゝら〳〵引棒金借の夫坑るゝれゝら〳〵延を塞、7

分日十五も〳〵上割に